

活動日時	2025年12月8日（月）14時~16時30分
実施場所	西宮市立 瓦林小学校
イベント名 ボランティア先	瓦林子ども広場・子どもルーム
参加者	7名
対象者	小学生65名

<活動内容>

「西宮市放課後キッズルーム」は放課後の小学校の運動場や教室を活用して子どもの居場所となる活動場所を作り、子どもの自主的な遊びや学習を通して子どもの育ちを支援する活動です。西宮市教育委員会 地域学校協働課が主体になっています。昨年度からバルーンアートクラブは依頼によりボランティア活動を始めました。今年で二年目になります。

昨年度は「ネコ」50人分用意し、80名参加で材料が足りませんでしたので、今年は「ネコ」と「お散歩雪だるま」をそれぞれ50人分用意し、40分間の2部制にしてどちらか一方に参加してもらう形にしました。

第1部の「お散歩雪だるま」は大盛況で45名の児童が入室しました。

低学年の子供が多かったせいか、予想していたより手間取り時間内にやっと本体が出来ました。顔や体のお絵かきはサポータの方たちが別室へ連れて行ってしてくださいました。

ところが第2部の「ネコ」では、20名程度になりました。「ネコ」は去年作ったからもういい、という子供もいたようです。

膨らませたバルーンが余ったので、教職員、他のサポータの方々にも差し上げました。

子どもたちは昨年同様に喜んで作品作りに取り組みました。分からなくなっていて私たちに助けを求める子どもたちには直ぐに私たちが手助けをしました。また分からなくて立ち止まっている子たちにも声掛けし、手伝うことをしました。どの子にも声掛けするようにしましたので、全員の児童に自分なりの雪だるまとネコを喜び一杯で持ち帰らせることができました。出来上がった作品を持ち帰り、家族の人たちとの会話も盛り上がったと思われます。

昨年度来られていた教育委員会の方も来られていて、また学校担当の方もとても喜ばれていて来年もとの声掛けもして頂きました。

終了後、反省会を持ちました。今年度の反省の上で次年度以降のボランティア活動をどのように進めていくか課題はたくさん出ました。ボランティアのあり方、材料の数の検討や次年度の作品や時期等をたくさんありますが来年度に向けて検討していきたいと思います。